

分かりやすい紙面作りのコツを熱心に聞く児童ら＝26日、浦添市の港川小学校



琉球新報記者による
出前講座「おでかけりゅう
PON」が26日、浦
添市立港川小学校（崎濱秀一校
長）で開かれ、4年生152人
が参加した。児童らは壁新聞作り
に向け、読者に読んでもらえるレ
イアウトや見出しの付け方を学ん
だ。講師の志良堂仁（ニユース編

読んでるの
NIE



新聞作りのコツ学ぶ

浦添・港川小で記者出前講座

成センター副センター長は「新聞作りは料理と同じ。いい素材でも見せ方や読ませ方が良くないと台無しになる」と紙面編集の大切さを話した。

志良堂副センター長は紙面作りに欠かせないレイアウトの仕事について「ニユース、紙面、見出しの三つを整理する仕事」と紹介。見出しについて、記事のタイトルではなく、「一番伝えたいことを短く表現するものだ」と説明した。その上で「現場にいない人（読者）に何が合ったか伝えるつもりで書いてね」とポイントを教えた。

参加した濱川小羽さん（9）は「習ったことを使って、次はレベルアップした新聞を作れそう」と声を弾ませた。

講座の様子は移動編集車「りゅうちゃん号」で速報を印刷し、児童たちに配った。